

平成23年度 屋久島町鳥獣被害の実態と対応

【屋久島町有害鳥獣捕獲対策協議会(H20.4.9設置)資料より】

表-1 作物別被害の推移

単位:千円

農作物名	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	構成比
早期水稻	753	800	800	697	595	674	569	580	729	4.7%
さつまいも	477	178	147	151	268	584	606	1,210	2,618	
茶						211	122	200	2,818	3.9%
ばれいしょ	191	540	1,909	912	912	4,510	1,393	5,845	1,006	2.9%
他野菜類	293	596	221	186	253	266	333	1,760	1,098	
ぼんかん	11,135	20,618	15,127	15,110	7,563	6,182	3,785	29,975	26,719	85.1%
たんかん	11,371	30,195	23,697	17,586	20,222	29,279	17,436	77,802	33,815	
びわ	1,125	2,601	920	851	851	879	784	1,568	359	
時計草	2,000	1,995	1,020	915	989	964	285	570	58	
その他	-	-	-	-	47	47	47	960	2,404	3.4%
計	27,345	57,523	43,841	36,408	31,700	43,596	25,360	120,470	71,624	100.0%

表-2 鳥獣別被害の推移

単位:千円

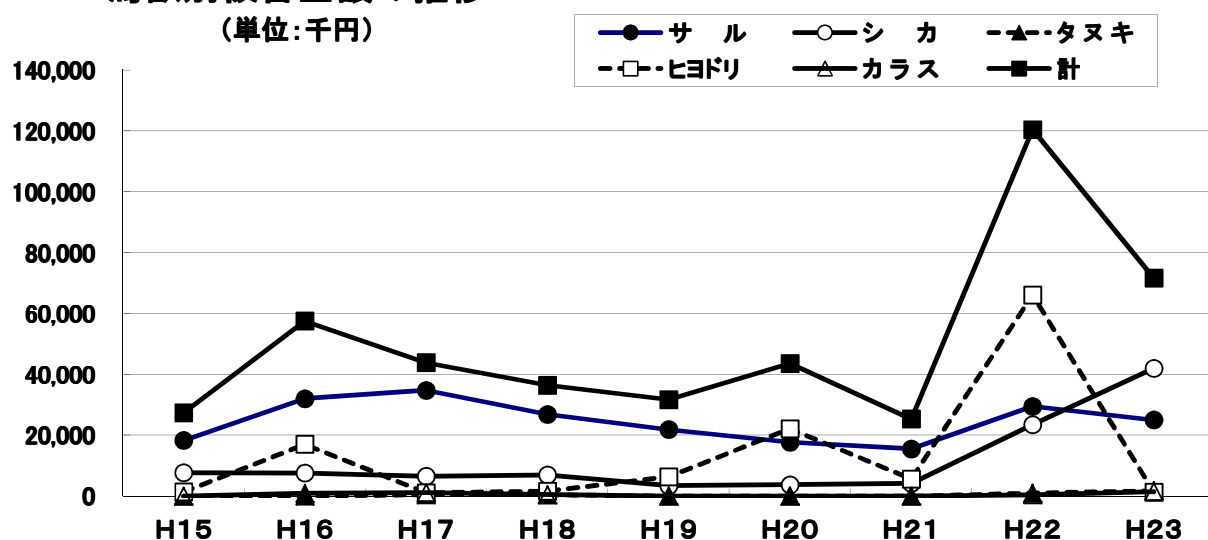
鳥獣名	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	構成比
サル	18,291	32,045	34,725	26,894	21,876	17,750	15,540	29,520	25,032	34.9%
シカ	7,676	7,553	6,521	6,946	3,441	3,707	4,216	23,480	42,022	58.7%
タヌキ	0	0	432	482	0	0	0	960	1,784	2.5%
ヒヨドリ	1,378	17,027	1,066	1,640	6,383	22,139	5,604	66,100	1,326	1.9%
カラス	0	898	1,097	446	0	0	0	410	1,460	2.0%
計	27,345	57,523	43,841	36,408	31,700	43,596	25,360	120,470	71,624	100.0%

表-3 鳥獣別被害の状況

サル	果樹を中心とする食害が恒常的に発生し、通学路や観光施設・集落内に出没して人的被害につながるケースもある。電気柵による防御がとられているが、周辺防風林からの侵入や蔓性下草の繁茂による漏電など、電気柵に対する管理体制のあり方にも課題がある。
シカ	作物全般での食害の他、ぼんかん・たんかんでは樹皮が食害され、枯死するなどの例もある。また、従来被害のなかった茶やガジュツ・ウコン等の食害の他、貴重な野生植物への食害も顕著になるなど、急増傾向にある。さらに道路への出没により、交通事故発生の情報もあり、人的被害も懸念される。
タヌキ	島外からの持ち込みにより繁殖したもので、目撃情報や被害状況等から見て全島に分布し、さらに増加傾向と推測され、農作物への加害や飼料の盗食、鶏への被害情報がある。
ヒヨドリ	ぼんかん・たんかん及びばれいしょ等野菜への食害が中心であるが、年次変動が大きいのが特徴である。集団的飛来が多い年には鳥獣被害額を激増させ、甚大な被害を受けた平成22年度においては、全被害額120百万円のうち、55%(66百万円)に達した。
カラス	果樹をはじめ農作物の食害の他、飼料の盗食や家畜への危害など畜産関係での被害もある。捕獲の効果により、従来に比べれば被害は少なくなっている。

鳥獣別被害金額の推移

(単位:千円)



表－４ 有害鳥獣駆除に係る鳥獣別捕獲実績(国有林を除く)

区 分	サル	シ カ	タヌキ	ヒヨドリ	カラス
H19実績	567	292	14	5	13
H20実績	454	188	32	0	13
H21実績	1,125	325	36	0	324
H22実績	1,264	1,278	85	7,969	174
H23実績	912	2,164	198	316	186
次年度計画	1,200	1,800	300	5,000	500

(参考) 国有林内シ カ捕獲実績 (頭)
—
501
315

表－５ 捕獲器等購入実績

種 類	新規	累計H20～	備 考
シカ捕獲器	18	58	①町単独及び鳥獣被害防止総合対策交付金事業を活用。 (鳥獣被害防止総合対策交付金事業H20～国55%:県30%:地元15%) ②シカ捕獲器のうち、8基は(財)屋久島環境文化財団からの贈呈 ③狩猟免許取得助成の結果、わな猟免許取得者が20名増加。
サル捕獲器	26	55	
タヌキ捕獲器	5	19	
くくり罠	60	192	
被害防止柵(m)	12,225	①口永良部～2,000m②永田～9,100m③平内～1,125m	

表－６ 屋久島町猟友会員の年齢別構成

年代別	H23.03末現在			H24.03末現在		
	上屋久	屋久	計	上屋久	屋久	計
30歳未満	0	2	2	1	2	3
30～39	6	7	13	5	6	11
40～49	5	3	8	9	4	13
50～59	6	16	22	6	16	22
60～69	14	17	31	17	14	31
70歳以上	7	14	21	8	14	22
計	38	59	97	46	56	102

表－７ 有害鳥獣捕獲対策事業(町単)

鳥 獣 名	円/頭・羽	備 考	年度	金額(千円)
サル	7,000	H22～2,000円増額	H20	2,880
シ カ	5,000	H22～新設	H21	5,574
タヌキ	3,400		H22	18,784
ヒヨドリ	400	H22～新設	H23	17,970
カラス	400		H20～	45,208

表－８ ヒヨドリ被害対策事業(町単)

年度	総事業費	町負担額	補助率
H22	7,570	3,785	50%
H23	1,807	904	
平成22年度のヒヨドリによる甚大な被害に対して新設～防鳥網、防鳥袋(サンテ)購入に対する助成を開始。			

表－９ 次年度被害防止柵の設置計画

実施地区名等	規模(m)	備 考
永田～シカ柵	22,115	※鳥獣被害防止総合対策交付金事業にて実施要望中。なお、被害防止柵については、屋久島町全体で約60kmの要望がある。
吉田～サル・シカ用電気柵	3,200	
計	25,315	

平成24年度有害鳥獣捕獲頭数

サ ル	上屋久町猟友会	屋久町猟友会
4月～5月	122 頭	89 頭
6月～7月	166 頭	132 頭
8月～9月	96 頭	122 頭
10月～11月	159 頭	162 頭
12月～1月	173 頭	105 頭
2月～3月	0 頭	0 頭
計	716 頭	610 頭
合 計	1,326	

シ カ	上屋久町猟友会	屋久町猟友会
4月～5月	278 頭	110 頭
6月～7月	450 頭	154 頭
8月～9月	408 頭	178 頭
10月～11月	660 頭	236 頭
12月～1月	416 頭	252 頭
2月～3月	0 頭	0 頭
計	2,212 頭	930 頭
合 計	3,142	

ヌ 犂	上屋久町猟友会	屋久町猟友会
4月～5月	7 頭	11 頭
6月～7月	6 頭	9 頭
8月～9月	20 頭	32 頭
10月～11月	35 頭	42 頭
12月～1月	27 頭	23 頭
2月～3月	0 頭	0 頭
計	95 頭	117 頭
合 計	212	

カラス	上屋久町猟友会	屋久町猟友会
4月～5月	0 羽	11 羽
6月～7月	2 羽	4 羽
8月～9月	3 羽	0 羽
10月～11月	0 羽	5 羽
12月～1月	4 羽	1 羽
2月～3月	0 羽	0 羽
計	9 羽	21 羽
合 計	30	

ヒヨドリ	上屋久町猟友会	屋久町猟友会
4月～5月	0 羽	0 羽
6月～7月	0 羽	0 羽
8月～9月	0 羽	0 羽
10月～11月	0 羽	0 羽
12月～1月	1,094 羽	900 羽
2月～3月	0 羽	0 羽
計	1,094 羽	900 羽
合 計	1,994	